

△ 石井 (神戸)

「この協定を以て提議してよいが、この煩雑を避けて協定の労働条件をこの協定と決定し
たい」

△ 荻原 (東京)

「此の由題は一般職士の協定、即ち討論をこのものがあるから、此の協定は労働中央委員会に一任したい」

△ 石井

「中央委員会に一任する迄に、この大衆的に討議したい」

△ 之が為め、相互の意見者により起る議場内

混乱し、双方互南を主張せんとするのたゞを以て平すに起る。議長は十名程度の議題を定す可
南云、(十名程度の話し)

△ 石井 (神戸)

「労働協約の向題が斯くも議論を混乱せしめる事は、殊に申訳ない。本向題に就ては、協会の主要な点を以て決定する事とし、此の初議を撤回する」

「オレがナイガ」 養成のよ

逆効果 (石井)

(石井)